

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

R7 年 6 月 14 日

山口県知事 様

提出者

住 所 山口県岩国市岩国一丁目15番35号

氏 名 株式会社オカムラ

代表取締役 岡村 義弘

電話番号 0827-43-3377

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称 株式会社オカムラ

事業場の所在地 岩国市岩国一丁目15番35号

事業の種類 総合工事業

産業廃棄物処理計画
における計画期間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	7570 t	全処理委託量	7570 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0 t	優良認定処理業者への 処理委託量	100 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への 処理委託量	7570 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者への 処理委託量	0 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0 t

※事務処理欄

(日本産業規格 A列4番)

多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書(令和6年度実績)

多量排出事業者 名 称	株式会社オカムラ	所在地(市町名)	岩国市	事業の種類	総合工事業
-------------	----------	----------	-----	-------	-------

区分	種 類	計 画 の 実 施 状 況										そのうち再生的処分委託の処理委託量										そのうち最終処分委託の処理委託量									
		① 繰出量	② 自ら直接再生利用した量	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	④ 自ら中間処理した量	⑤ うち中間処理を行った量	⑥ うち中間処理した後の焼却量	⑦ うち中間処理により減量した量	⑧ 自ら中間処理した後、再生的処分又は海洋投入処分した量	⑨ 自ら中間処理した後、他の処理委託した量	⑩ 直接及び自らの中間処理と他の処理委託との合計量	処分委託先が山口県内	処分委託先が山口県外	処分委託先が山口県内	処分委託先が山口県外	処分委託先が山口県内	処分委託先が山口県外	処分委託先が山口県内	処分委託先が山口県外	処分委託先が山口県内	処分委託先が山口県外	⑪ うち最終処分委託業者への処理委託量	⑫ そのうち最終処分委託業者は外の熱回収を行う事業者への処理委託量	⑬ そのうち最終処分委託業者は外の熱回収を行わずに焼却を行う事業者への処理委託量							
産業廃棄物	燃え殻										0	0			0																
	汚泥										0	0			0																
	廃油										0	0			0																
	廃酸										0	0			0																
	廃アルカリ										0	0			0																
	プラスチック類	28									28	28	28		0				0												
一般廃棄物	紙くず	3									3	3	3		0				0												
	木くず	1,611									1,611	1,611	1,611		0				0												
	繊維くず	11									11	11	11		0				0												
	動植物性残渣										0	0	0		0				0												
	動物系固形不燃物										0	0	0		0				0												
	ゴムくず										0	0	0		0				0												
資源物	金属くず										0	0	0		0				0												
	ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず	292									292	292	292		0				0												
	紙くず										0	0	0		0				0												
	がれき類	2,476				990					1,486	1,486	1,486		0				0			32									
	動物のふん尿										0	0	0		0				0												
	動物の死体										0	0	0		0				0												
	ばいじん										0	0	0		0				0												
	15号廃棄物										0	0	0		0				0												
	計 (A)	4,421	0	0	990	0	0	0	990	0	0	3,431	3,431	3,431	0	0	0	0	0	0	0	32	0								

資 産 部								
①繰出金 生利用を行った量	②全自から再 生利用を行った量	③全自から新収 入により減量した量	④自中期間に よる増減量	⑤①-③+④自中立 処分又は無干 渉入処分を 行った量	⑥非水処理費支 払量	⑦糞食戻入給 付業者への給 付委託量	⑧再生生利用業 者への給付委 託量	⑨納税認定業 者への給付委 託量
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
28	0	0	0	0	28	0	28	0
2	0	0	0	0	2	0	2	0
1,611	0	0	0	0	1,611	0	1,611	0
11	0	0	0	0	11	0	11	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
292	0	0	0	0	292	0	292	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
2,476	0	0	990	0	1,486	32	1,486	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0
4,421	0	0	990	0	3,431	32	3,431	0

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラスチック)

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 28

自ら直接
再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は
海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した後
再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後
自ら埋立処分又は
海洋投入処分した量

⑨ 0

直接及び自ら
中間処理した後の
処理委託量

⑩ 28

⑩のうち優良認定
処理業者への
処理委託量

⑪ 0

⑩のうち再生利用
業者への処理委託量

⑫ 28

⑩のうち熱回収認定
業者への処理委託量

⑬ 0

⑩のうち熱回収認定
業者以外の
熱回収を行う業者
への処理委託量

⑭ 0

項目	実績値
①排出量	28
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	0
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	28
⑪優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫再生利用業者への処理委託量	28
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

自ら中間処理した量

④ 0

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

自ら中間処理した後の残さ量

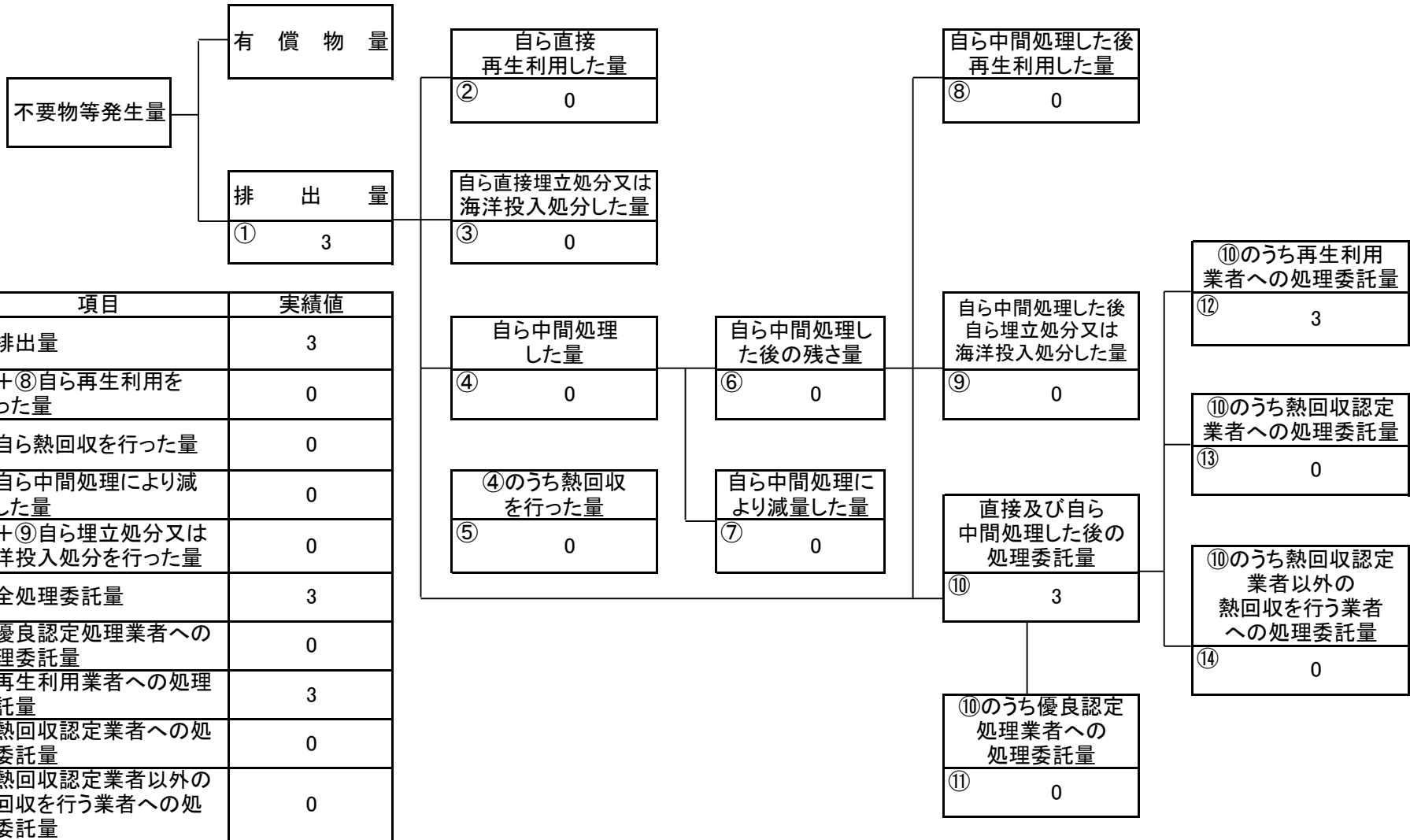
⑥ 0

自ら中間処理により減量した量

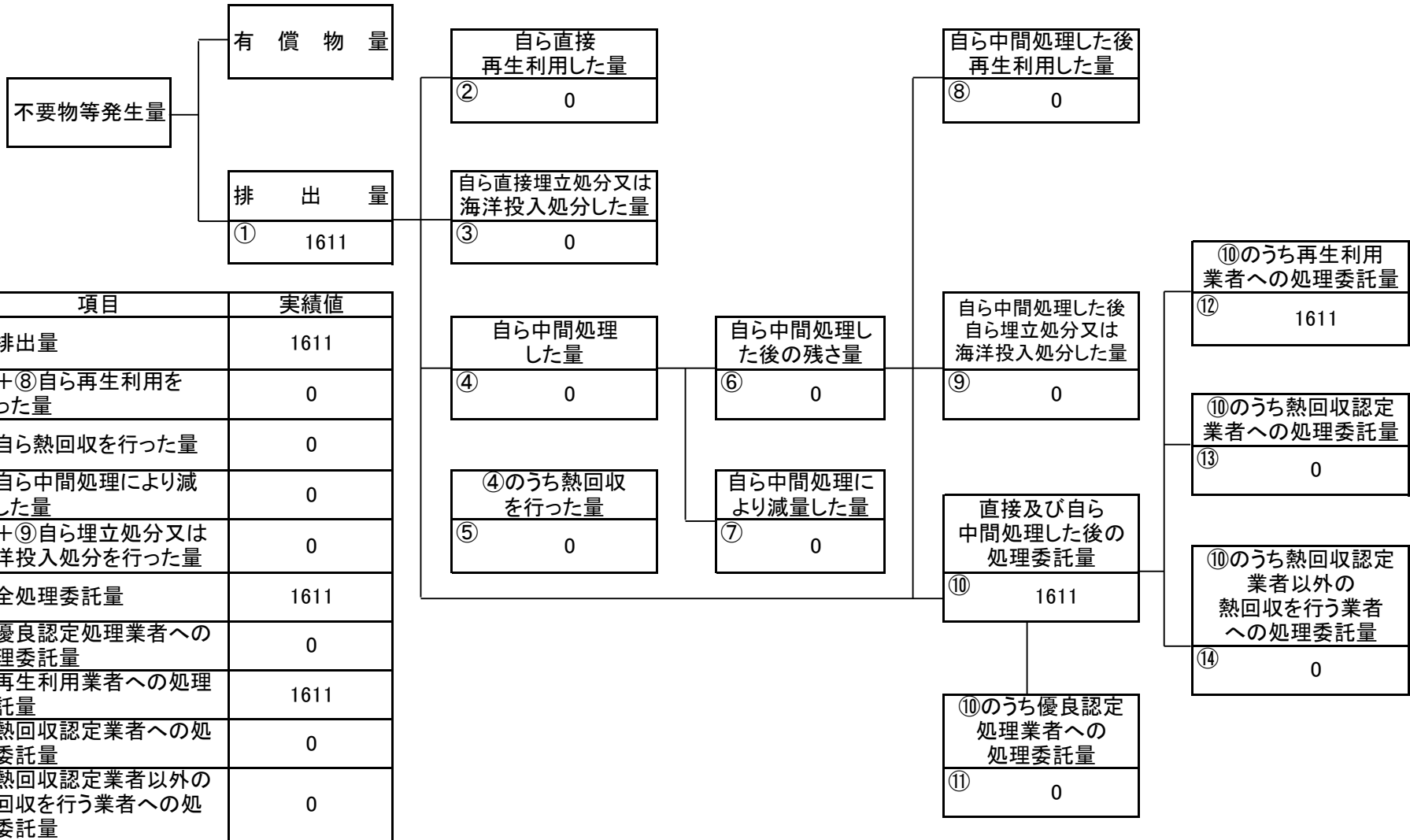
⑦ 0

(第2面)

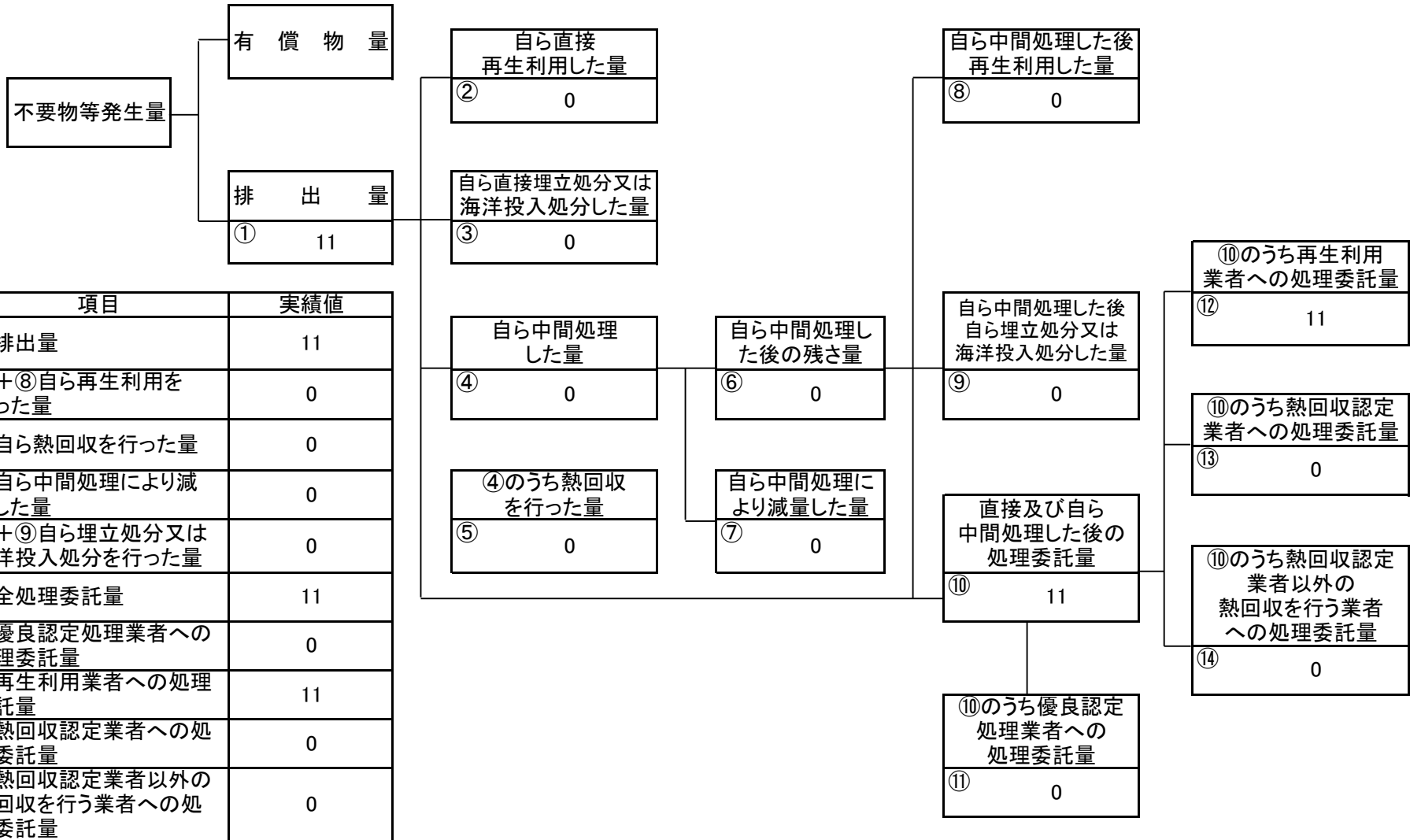
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 紙くず)



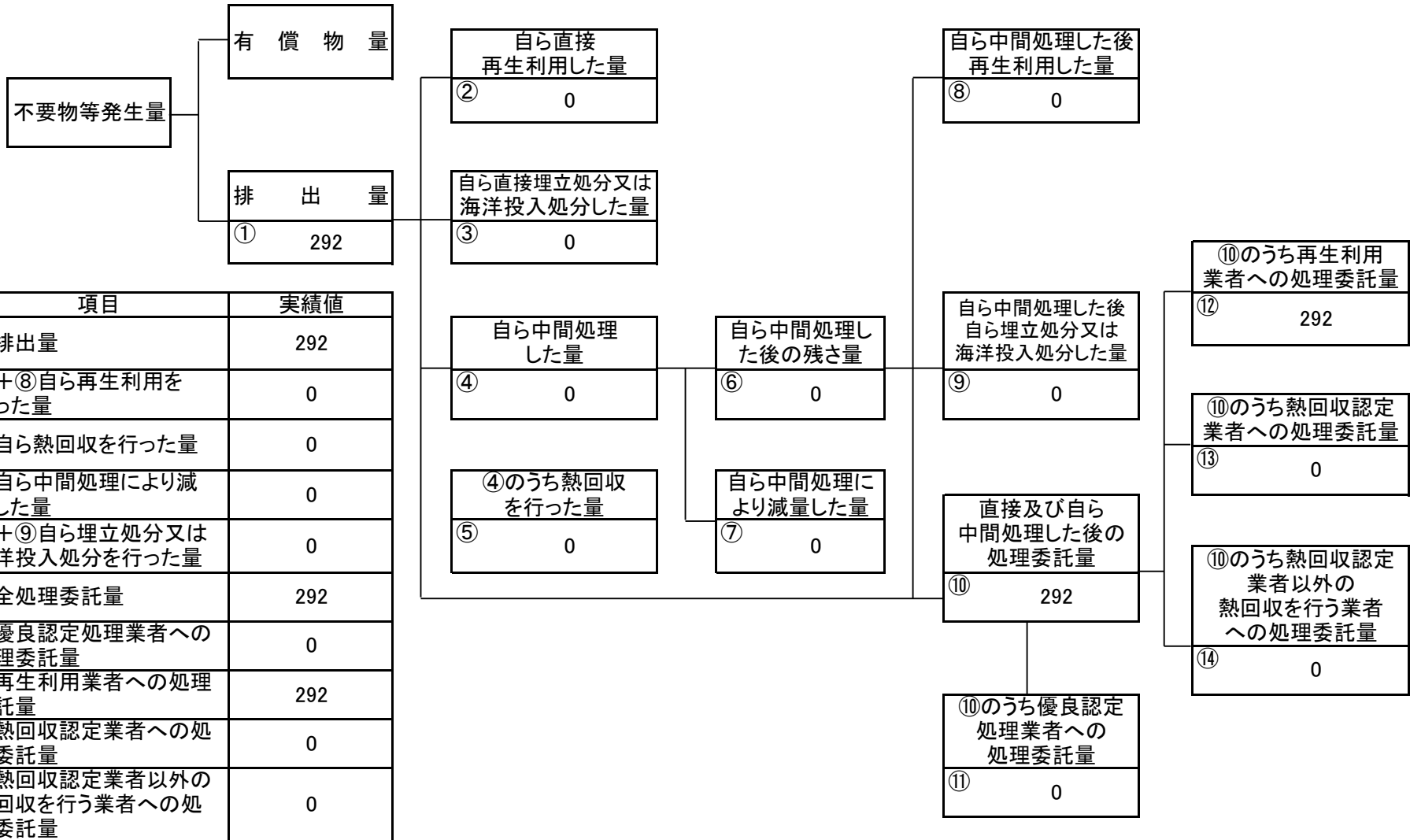
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 木くず)



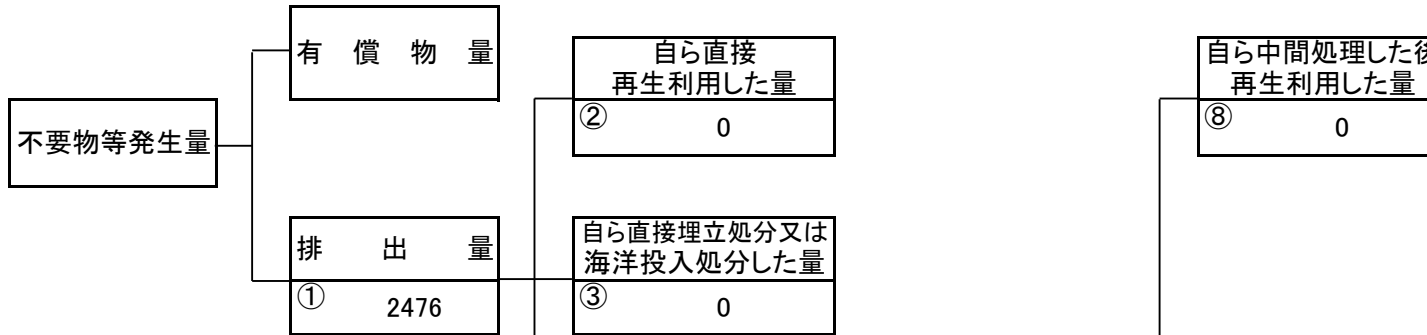
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: 繊維くず)



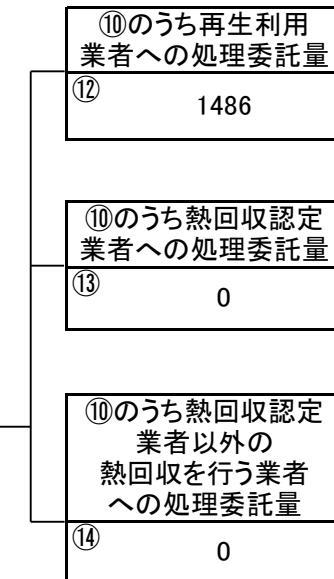
計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず)



計画の実施状況 (産業廃棄物の種類: がれき類)



項目	実績値
①排出量	2476
②+⑧自ら再生利用を行った量	0
⑤自ら熱回収を行った量	0
⑦自ら中間処理により減量した量	990
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩全処理委託量	1486
⑪優良認定処理業者への処理委託量	32
⑫再生利用業者への処理委託量	1486
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0



(第2面)

(第3面)

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。